

全農福岡縣聯合會第五回年次大會

- 一、日 時 昭和十一年八月二十二日 自午後二時至同六時
- 二、會 場 福岡縣京都郡行橋町公會堂
- 三、參加者數 二百五十名
- 四、會場に揚げたスローガン
 - 暴力暗黒政治のフアツシヨ陰謀を葬れ
 - 働く小作人のため完全小作法を制定せよ
 - 農民組合の戦線を全農の旗の下に統一せよ
 - 農産物の損失は國家が補償せよ
 - 土地取上立入禁止立毛差押を粉砕せよ
 - 全國農民組合福岡縣聯合會第五回年次大會萬歲
- 五、大會の内容
 - 1、開會の辭 司會者 森 下 某

2、議長、副議長選舉(司會者一任)

議長	田 原 春 次
副議長	牧 野 渡

○議長挨拶

日本に於ける農民運動は二つにも、三つにも分れて居る。この分れた組合を統一して一丸となりフアツシヨ反動の力を跳返へす可く五ヶ年間の努力を續けて來た、一昨年來福佐との統一問題は全農最後の統一問題として本日も各支部より多くの祝辭が來てゐる。

本日集る數は少なく共同志が全國農民大衆注視の下に最後の戦線統一の大會を持つのだ統一強化の實を擧げよ。

- 3、農民歌合唱
- 4、書記任命(議長指命)